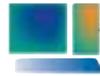




SNMPマネージャ

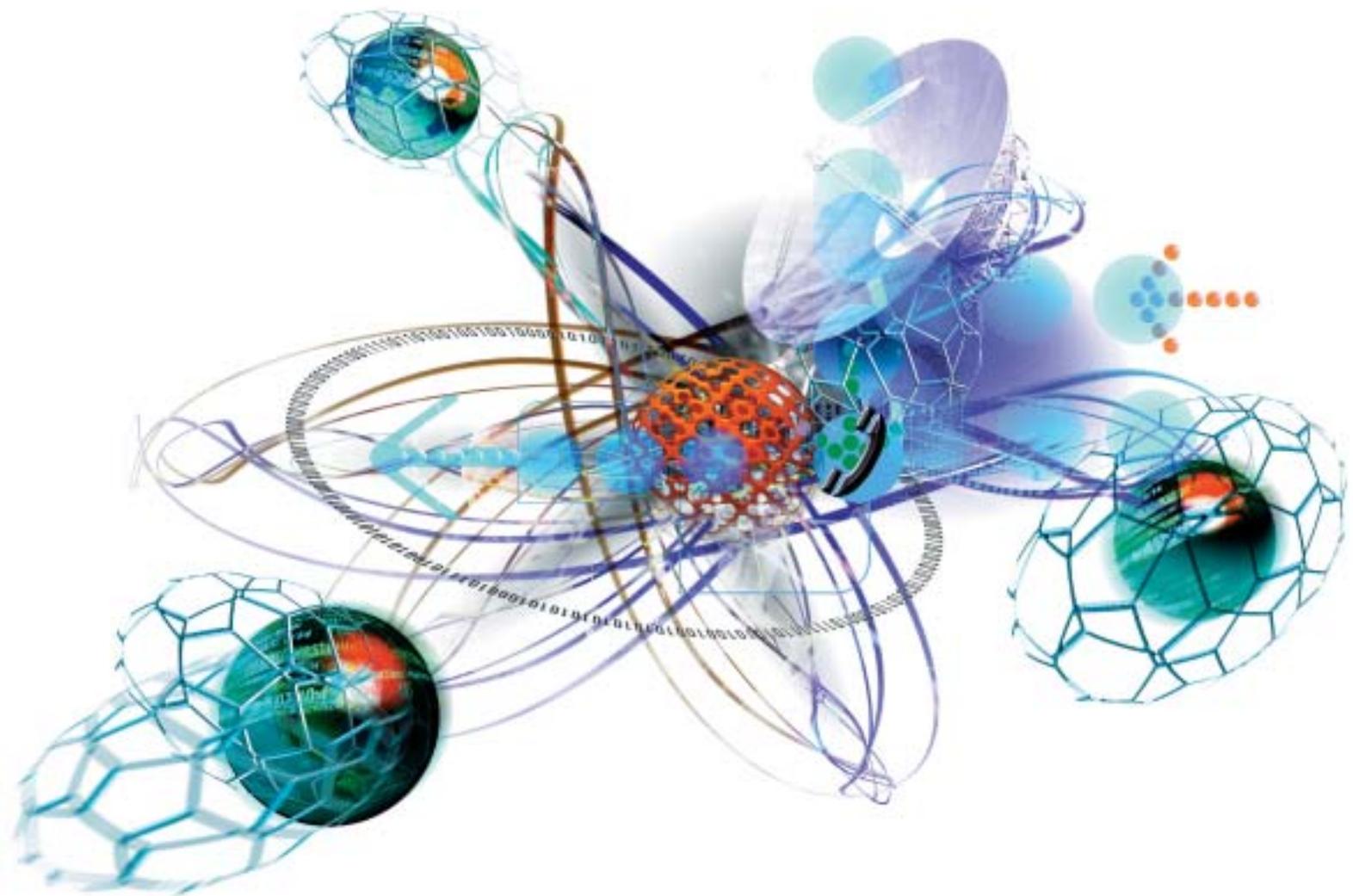


LAN SCOPE II



ネットワーク統合管理ソフト

新しいネットワーク時代へ
SNMPマネージャの新たな可能性をプラス



LANSCOPE II とは

監視機能と制御機能を併せ持ったSNMPマネージャです。

監視機能

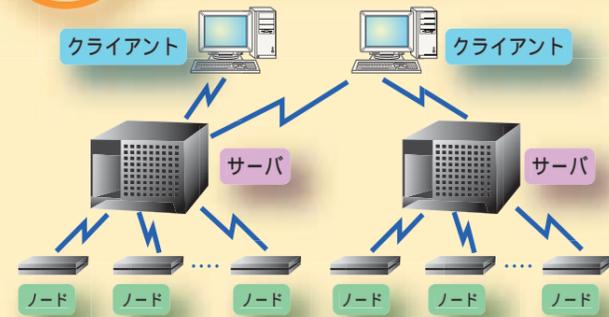
プロトコルは世界標準のSNMP(Simple Network Management Protocol)を採用しています(SNMP対応ネットワーク機器ならば何でも監視できます。)監視結果は監視マップ上にアイコン表示します。

制御機能

条件式で制御条件を作成し、アクションを関連付けるだけで制御を実現できます。弊社ネットワークデバイスシリーズと組み合わせることで、短期間・低コストで制御システムを構築できます。アクションは、アプリケーション起動・SNMP-SETを送信する...便利なプラグインを同梱しています。

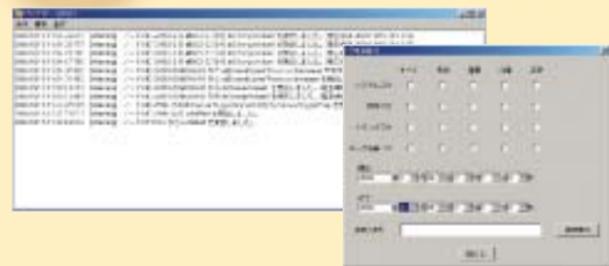
特長

クライアント・サーバ構成



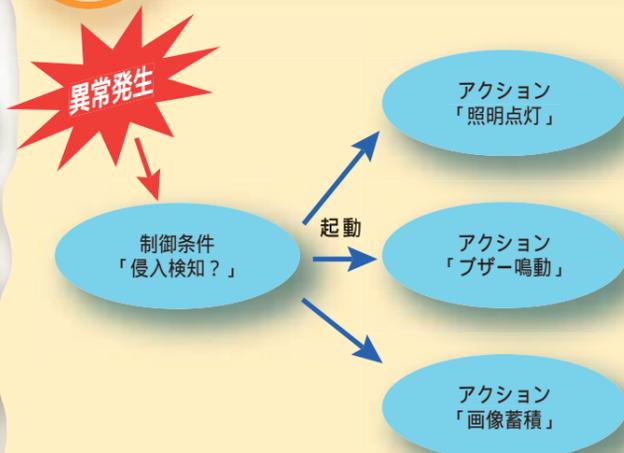
●ネットワーク機器を監視するサーバと、監視結果を表示するクライアントでシステムを構成します。複数サーバによる負荷分散システムの構築が可能です。また、複数クライアントでひとつの監視対象を複数拠点から監視することが可能です。小規模ネットワークから大規模なネットワークシステムまで柔軟に対応可能です。

豊富なログ表示



システムログ・操作ログ・トラップログ・ユーザ定義ログの4通りのログを用意しています。ログの書式変更やCSVファイルへの出力、印刷、検索もサポートしています。

簡易連携制御機能



制御動作は、制御条件とアクションの関連付けにより実現できます。従来であれば新たなアプリケーションが必要なシステムでもLANSCOPEを導入すれば設定だけで制御システムを構築できます(低コスト・短納期での対応が可能です)条件式には、ノードとの通信状態・MIB値・仮想MIB値・システム変数などが記述可能で、様々な要望にも柔軟に対応できます。

NAT対応

●NATルータ経由でのノード監視が可能です。

監視マップの豊富な表示・編集機能 (監視ストレスを軽減した、監視機能)



監視マップは、ノードやMIBシステムに登録済みのアイコンをコピーして貼り付けるだけで編集できます。アイコンだけでなく、アクションボタンや図形、画像などを自由に配置できます。監視マップの背景やアイコンのイメージは任意の画像ファイル(JPEG・GIF)を指定可能です。

監視マップの階層構造が可能



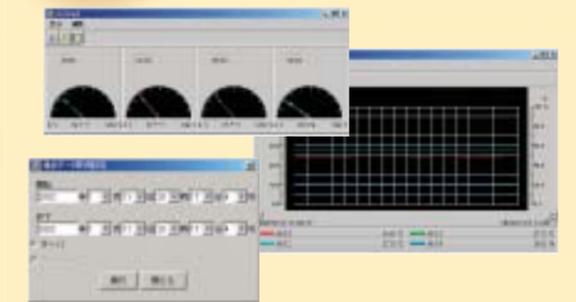
監視マップ上に監視マップアイコンを貼り付けることで、監視マップの階層構造を作成できます。下位層の監視マップで発生した状態変化は、自動的に上位の監視マップアイコンに反映します。

状態表示色を自由に変更



各アイコンの状態表示色は任意に設定できます。各状態の表示順位を変更可能で、目的に応じた適切な設定が出来ます。MIBアイコンはMIB値に応じて表示色を変化させることも可能です。

豊富なグラフ機能



監視したMIB値はグラフとして表示することも可能です。グラフは半円グラフ・トレンドグラフ・二値グラフを用意しています。過去データを表示することもできます。

LANSCOPE 動作環境

CPU	Client: Pentium III 1GHz以上, Server: Pentium233MHz以上
OS	Windows2000 (SP4), WindowsNT4.0 (SP6), Linux(対応予定)
必要メモリ	512MB以上
必要ディスク容量	1GB以上
モニタ	1024 x 768(XGA) 以上
必要装備	LANポート, CD-ROMドライブ(インストールに必要)

活用領域の拡大と監視ストレス軽減が開発コンセプト

新機能

トグルボタン (Ver. 3対応)



ネットワークデバイス用ノードプラグインから貼付けたDOアイコンをトグルボタンとして貼り付け可能です。
従来はDOのON/OFFの2アクションを作成し 監視マップにMIBアイコンとアクションボタンを貼り付ける必要がありました。
新機能により ひとつのトグルボタンを設定するだけで可能になりました (仮想MIBもトグルボタン化可能)

変数参照機能 (Ver. 3対応)



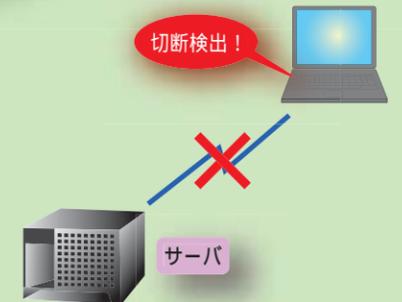
アプリケーション起動アクションからアプリケーションを起動するときに 引数でノード状態・MIB値・仮想MIB値などを渡すことが可能です。
ユーザ定義ログの記録文字列も同様に指定が可能です。

監視マップのポップアップ (Ver. 3対応)



監視マップ表示状態変更アクションで 監視マップのポップアップ・ポップダウンが可能です。
同様にグラフ画面の表示状態も制御が可能です。

コネクション切断検出 (Ver. 3対応)



クライアント側でクライアント・サーバ間のコネクション切断の検出が可能です。
コネクションの切断が発生した場合は クライアント画面にダイアログを表示します。
(同時にアラーム音鳴動も可能)

CSV変換アクション (Ver. 3対応)

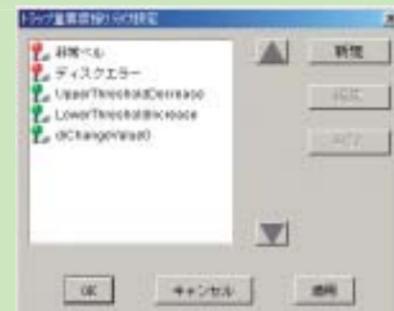
データログ

```

日付時刻,"ND-EW02温度1","ND-EW02温度2","ND-EW0
"2004/05/26","10:00:00","27.5","25.5","26.0","47.5"
"2004/05/26","10:10:00","28.0","25.0","26.0","48.0"
"2004/05/26","10:20:00","28.0","24.5","26.5","51.0"
"2004/05/26","10:30:00","27.5","25.0","27.0","53.5"
"2004/05/26","10:40:00","28.0","25.0","26.5","54.0"
"2004/05/26","10:50:00","28.0","25.5","26.0","53.5"
"2004/05/26","11:00:00","28.5","25.5","26.0","54.0"
"2004/05/26","11:10:00","27.5","25.0","26.5","54.5"
"2004/05/26","11:20:00","27.0","25.0","26.5","54.0"
"2004/05/26","11:30:00","27.0","24.5","27.0","53.5"
    
```

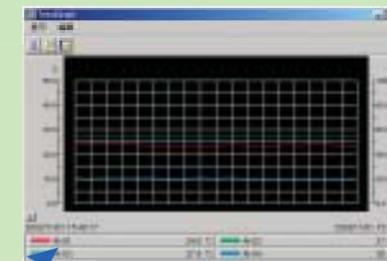
SNMP-GETの結果を蓄積したデータログをCSVファイルに出力するアクションプラグインです。
CSVファイルに出力したデータログは 他のアプリケーションで自由に加工できます。

トラップ重要度振り分け機能 (Ver. 3対応)



SNMP-TRAPの種類や送信元ノード MIBなどの情報をもとに、異常・警報・注意・通常のレベル別に自動的に振り分けを実行します。
SNMP-TRAPを内容に応じて アイコン表示状態を制御できます。

グラフ過去データ取得機能 (Ver. 4対応)



トレンドグラフを開いたときに サーバに記録したデータログから 表示可能な範囲の過去データを自動的に取得し グラフ上に表示することが可能です。

監視マップ背景画像の変更 (Ver. 4対応)



監視マップの背景画像を 自動的に変更することが可能です。
例えば異常発生時に監視マップの背景画像を変更することで、オペレータの注意を効果的に喚起することが出来ます。

LANSCOPE II ファミリー



LANSCOPE II /Light

5ノード設定できる，制限付き簡易版。（仕様は，正規版と同じ）



ACS-LS2

セキュリティシステム+ネットワークデバイス+カメラ監視を一元管理



VW-LS2

ND-VWの画像表示（自由な大きさで，複数を貼り付け可能）
蓄積とDI/DOを連携制御・ログ・トラップの受信表示可能



Q24-LS2 （詳細は別途お問い合わせください）

Quick24システムの専用マネージャソフトです。



IPK-LS2 （詳細は別途お問い合わせください）

IP錠を，全NDシリーズで制御可能。
監視マップで遠隔地に設置されている，IP錠状態表示・ドア開閉状況・各種センサの状態をリアルタイムに表示できます。

（注意：ドア開閉状況表示には，ドアセンサが必要となります）

リリース予定

LANSCOPE II	VW-LS2	H17.2月
V3.0	Q24-LS2	H16.7月
V4.0	ALS-LS2	H16.7月
LANSCOPE II/Ligt	IPK-LS2	H16.11月
V3.0		H16.10月
V4.0		H17.4月



安全に関するご注意

ご使用の際は、取扱説明書をよく読みの上、正しくお使いください。水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電などの原因になることがあります。

URL <http://www.cec.co.jp/>

CEC 中央電子株式会社

営業センター 〒192-0046 八王子市明神町3丁目20番6号(八王子第一生命ビル)
東京営業所 TEL (0426)56-5711 FAX (0426)56-5803

筑波営業所 TEL (0298)42-5891 FAX (0298)42-5892
名古屋営業所 TEL (052)731-7822 FAX (052)731-7828
大阪営業所 TEL (06)6303-0641 FAX (06)6303-0645
九州営業所 TEL (093)881-9832 FAX (093)881-9852

お問い合わせは 営業センター ND担当 ☎0426-56-5711 又は各営業所へ / お問い合わせメールアドレス: nd-info@cec.co.jp